

RI2510 地区
第2グループ
都市連合会
REPORTS

Intercity Meeting 2023-24 年度

テーマ：『ロータリーと若いチ・カ・ラ』
と き：令和6年3月9日（土）
本会議 15:00～17:00
懇親会 17:30～19:30
ところ：赤平市交流センターみらい

今年度の第2グループ都市連合会は赤平ロータリークラブ（以下RC）がホストクラブとなって開催されました。特筆すべきは赤平ローターアクト（以下RAC）と準備からすべてを共同で進めてきたことです。それは赤平RCが、第2Gで唯一アクトを擁しているクラブであること。そのアクトの活動が活発であることなどから、IMのテーマを「ロータリーと若いチ・カ・ラ」に設定したことに表れています。

来賓に松浦ガバナー、富山赤平市長、渡邊バストガバナー（当日、欠席）、宗方次年度ガバナー補佐を招き、ガバナー、市長から挨拶を頂きました。

プログラムのメインは各アクトによる記念発表。東京日本橋RAC・兵庫豊岡RAC・帯広RAC・赤RACがそれぞれのクラブの活動をパワーポイントを使って発表してくれました。富良野RACからもIMでアクトが活動を発表すると聞き、急遽駆けつけてくれました。

それぞれのクラブの活動はその取り組みの多様さや、柔軟な発想によるクラブ運営などが発揮されていることに、松浦ガバナーからも講評において高い評価の言葉をいただきました。アクトの具体的な活動内容が紹介され、参加したロータリアンにとっても分かりやすい内容だったと思います。



松浦ガバナーによる来賓挨拶。注目点は掲揚されている旗です。国旗、ロータリー旗とともに赤平RACの旗が掲揚されています（右端）アクターからの要望があって実現したものです。



東京日本橋RAC 松崎運直前会長による活動内容の発表。スポンサークラブの東京日本橋RCと赤平RCは甲子園で二回対戦したことがあります。

IM本会議は開会の点鐘、国家・ソング斉唱、物故会員への黙祷、主催者挨拶、来賓挨拶とセレモニーが粛々と続き、次年度ガバナー補佐紹介へと進みました。

次年度は芦別RCから宗方裕之会員がガバナー補佐に指名されており戸戸現ガバナー補佐から紹介されました。続いて宗方ガバナー補佐が次年度の4クラブの会長・幹事を紹介し、参加者から盛大な拍手が起こりました。恒例のセレモニーが滞りなく済み、メインプログラムの記念発表「アクト活動の実際」へと移っていきました。



余興に入るといきなりサプライズ。赤平RCの早坂会長と芦別RC多田会長による演奏が始まりました。二人が演奏したのは、グレイ・アームストロングの「what a Wonderful World」



テーブル対抗スポーツ吹き矢。真ん中を射抜いたのは滝川RCの神部さん唯一人！



【 後日談 】

第2グループのIMが終わり、二週間後に山形県山形市で全国ローターアクト研修会（全研）が開催されました。赤平RACから4名が参加しました。

山形は第2800地区にあり、今年度の伊藤ガバナーが開会の挨拶を行いました。その挨拶の中で2510地区第2グループのIMについて触れたくだりがあり以下に記します。

…2019年のRI規定審議会より、ローターアクトの立場における変革が全世界・全国でより具体化されつつあります。各地区、各クラブが方針に沿った活動をしなければなりません。そのような中、良い行動をされているローターアクトを紹介します。

先日、3月9日第2510地区（北海道西部）第2グループ インターミーティングにおいて赤平RACがスポンサーの赤平RCと共同でホストをしたと聞いております。共同で行うクラブの関係性が正にローターアクトの立ち位置を作ります。プログラム内容は赤平RACがとりしきり、2510地区ガバナーを中心に大盛況であったと伺いました。

他地区のガバナー3名からもお褒めの言葉があったとのこと。